

神樹の会会報

No. 21

平成2年7月20日

発行所：神樹の会

発行人：牧野一夫

本部事務所（六甲作業所内）
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533

六甲作業所、東部生活訓練所
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533

垂水作業所
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎782-9675

福祉の店「いたやど」
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎733-2477

やさしさとぬくもりのある市政を
神戸市議会 民生保健常任委員会
委員長 尾崎敏江

議会での障害者への取組み方も十年で大きく前進し、重度障害者の特目住宅や障害児学級の増設、ホームヘルパーの充実など多方面にわたり、小規模作業所施設も十名以上が補助対象であるが、五名以上でも助成をとり組んで、十八箇所になりました。新たな問題として障害者の重度重複高齢化があり、卒業生を在宅にさせないために、デイサービスの場所の確保と拡大、指導員の身分保障など、皆様と一緒に行政、議会の努力により国を動かし、よりよくなるようにいたします。

会員の皆様の一層の協力を
神戸市民生局心身障害福祉室
育成課長 奥田拓治

総会が十九回ということ、長い年月、歴史の重みを感じます。六甲・垂水両作業所やデイサービス等の中で福祉の推進にしてお礼を申し上げます。第五次福祉三か年計画では、すでに場所、法人も決まり厚生省に提出しているが、療護施設の建設を組み入れています。本年度神戸市民生局の予算は、総額で平均八四%の伸びですが心身障害者福祉の予算は、二十四、八%のアップであります。東部地区の在宅障害者福祉センターもJR灘駅前に建設の予定です。身体障害者の卒業生は平均して毎年二十名ですが、その方たちの進路については、政令都市のいずれもが重要な問題として取り上げています。今後会員の皆様の一層の協力をお願い申し上げます。

本日、第十九回の神樹の会の総会を開くにあたり、来賓として市会、行政並びに学校関係の方々多数ご参加賜りまことにありがとうございます。年と共に各事業は拡張発展して参りましたが、それぞれに忘れ難い思い出がございます。外見は順調に見えても坂道を重い車を押すような会員各位の精一杯の頑張りのおかげであると感謝申し上げます。総会が単なる形式的な発表、承認の会に終わることなく、会のエネルギーの核となって、更に躍進することを望んでやみません。



平成二年度の総会が去る六月十日（日）午後一時三十分より神戸市勤労会館に於いて行われました。神樹の会会長、ご来賓の方々から次のようなお話をいただきました。

家庭とともに
神戸市立友生養護学校
校長 高内 恒夫

本校は今年創立三十五周年を迎える。その間、神樹の会からお寄せいただいたご好意に敬意と感謝の意を表したい。障害児教育は家庭ぐるみの教育といわれる。子どもや親の願い、重みを受けとめ、障害児の可能性の発見、自立に向けて共に手をたずさえながら、「継続は力」をモットーに、共に前進していきたい。今春四月に待望の「東部デイサービス」が関係者のご努力により発足した。今後のご発展を祈念したい。

- 平成二年度重点目標
1. 会員相互の輪を強める
 2. 身体障害児（者）の進路保障
 - ① デイサービス事業の拡充・確保
 - ② 療護施設の早期実現
 3. パザー活動の発展と充実

会員数	810名
出席者	75名
委任状	467名
合計	542名

- 新役員紹介
平成二年度の神樹の会役員が次のようになりましました。垂水養護学校の水野整一校長が退職され、浜本新校長に顧問としてご指導いただくことになりました。
- | | |
|------|--|
| 顧問 | 高内恒夫 浜本允美 |
| 相談役 | 足立梅雄 池田稔 長谷川隼彦
増田龍昭 安原実 岡本茂 岡実
水野整一 吉田耕二 望月秀雄 |
| 会長 | 牧野一夫 |
| 副会長 | 谷 良子 宮脇テル子 池田恵子 |
| 副会長 | 西原孚左子 |
| 会計 | 小野治子 大川民子 水谷崇子
磯村登三子 山内妙子 |
| 監査 | 石黒良康 椎野康子 大塚悦子 |
| 書記 | 森山チエ子 柏原康子 市場千明
梅谷雅子 |
| 事務局長 | 宮脇テル子 |
| 庶務 | 大橋敬子 前川登美子 |
| 幹事 | 牛村和子 室之園里子 永瀬まさる
中元千鶴子 小谷由子 松本美代子
山本美也子 岸本よしの 田原一枝
森山チエ子 衣笠里美 藤長ちよ
河田裕子 伊沢あつ子 杉本奈美枝
肥塚一代 南 洋子 中田千江子
泉山克子 上中美奈子
山崎以左子 吉岡益慧 林 恵理子 |
| 友生 | 秋山和三 米田 達
黒田素美子 北村千尋 小林公子 |
| 垂水 | 六甲作業所所長 鷲岡了子
垂水作業所所長 武縄喜代一
東部デイサービス 谷 良子 塚本節子
東部生活訓練所部長 出口恵美子
福祉の店「いたやど」 高木恵子 下山吉子
垂水デイサービス事業 鮫島ミツエ |



子どもの願い 親の見方

自立に向けてのアンケート

障害児(者)をもつ親たちは、もしかして子供の自立を阻んでいるのではなからうか。障害児者と親の関係は重度重複化が増えるに従い、今までより密着度を増している。かつてはきびしい訓練、きびしいしつけ、きびしい勉強の中で障害児者は自立へと進んでいったが、超重度障害者が増える中、重度の方々の自立について親の見方と子どもの希望がどのようであるのかを探るため障害児者とその親二百人を対象にアンケートを試みた。

○幼小の部

子どもに対する質問

1. だれにでもお世話していただけたか。
2. 2、3日だったら親から離れて生活できますか。

(介助する人がいれば)

ハイ24名 イイエ12名 無20名

親に対する質問

1. あなたのお子さんの世話をだれにでも任せられますか。
2. あなたのお子さんは2、3日だったら親から離れて生活できると思いますか。

ハイ28名 イイエ28名

ハイ41名 イイエ14名 無1名

「一人でえさあげす...それは一体何もなんですか?」というのが僕の第一声でした。

というのを耳にしたのが今年三月末に開いたクラス会の席で、偶然そこに前中先生が出席していただきその話がでたのです。それからです、あちらこちらから今度「東部デイサービス」というのを開くので開所式だけでもいいから出席してくれないかというような電話が何本か入り、「まあ、頭数の一つとして出席しようか」と出席したもののその電話の内容とこれまでの実感とで感じたのはまるで「託児所」のように思われて仕方ないのですが、まあ、今はまだ始まったばかりで手さぐり状態だから仕方ありません。がこれを何とかオバサンの力

○中高と卒業生の部

子どもに対する質問

1. 5日間くらいだったら親から離れて生活できますか。
2. 2、3日だったら親から離れて生活できますか。

(介助する人があれば)

ハイ68名 イイエ15名 無5名

親に対する質問

1. 5日間くらいだったら親から離れて生活できますか。
2. 2、3日だったら親から離れて生活できますか。
3. 親なしで外出したいと思えますか。
4. 結婚の希望がありますか。

ハイ81名 イイエ4名 無1名

ハイ46名 イイエ35名 無9名

でえさあげす...一体何もん?

松川利巳

ルチャースクール程度にまではしたいなあと思っています。それにはこれまでのように上(親・先生)からの押しつけじやなく(勿論補助がいりますが)自分たちの力や考えで内容のある充実したものにしていきたいと思っています。卒業すれば一応みなさんのお子さんは、世間一般でいうところの「大人」(頭の中味は別として)です。(これは僕のこと)

でもこうして偉そうなことを言っている僕もまだまだ自覚がたりませんので皆さまからの励みをおまちしていますのでよろしくお願いたします。

(友生養護学校五十五年度卒)

親に対する質問

1. 5日間くらいだったら子どもと離れても気になりませんか。
2. 子どもが何をしているか気になりますか。
3. 親がついていかないで外出させられますか。
4. あなたのお子さんは結婚できると思いますか。

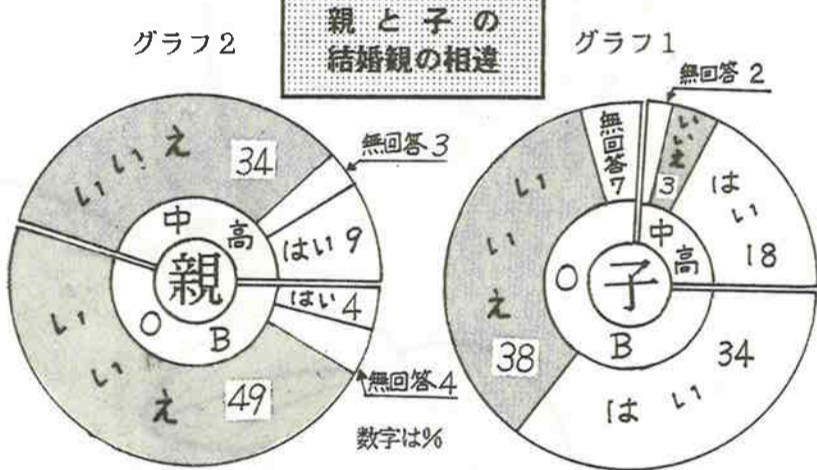
ハイ54名 イイエ39名 無1名

ハイ66名 イイエ21名 無7名

ハイ63名 イイエ23名 無8名

ハイ12名 イイエ73名 無7名

親と子の結婚親の相違



注

円グラフ1のように子どもができれば結婚を希望しているハイの部分に比してグラフ2の親のハイが少なくイイエが多いのが対照的である。

このゆびとまれ...

「明友・東部デイサービス に行って」

黒田 智子

早いもので卒業して二年目になります。卒業前にワークホーム明友にデイサービスができるので通ってみませんかと言われました。説明会のとき東灘区は遠いので週一回ということになりました。リフト付き送迎バスで、しあわせの村まで遠いですけど子どもはバスに乗るのが好きで喜んでいきます。行けばお友達の声がかけて下さるし楽しくなり一週間が待ち遠しくなりました。明友の職員の方々は皆いい方ばかりです。食事のあとや、又作って頂いたお弁当ももっているところもリフト付きバスで出かけた親の方も楽しんでます。それにしても遠いということ歩いて行ける近くで

- どんな時に親がうるさいと思えますか。
1. 細々と注意される時
 2. うるさく思わない
 3. 考え方が違ったとき
 4. 自分がすることに
 5. 文句をつける
 6. 何回も同じことをいう
 7. 話しに親が割り込むとき
 - その他

(複数回答)

- どんな時に親が必要と思えますか。
1. 食事の用意
 2. すべてに必要です
 3. トイレのとき
 4. 病気のとき
 5. お風呂に入るとき
 6. 外出のとき
 7. 自分でできないとき
 8. 手をかして欲しいとき
 9. 悩んで困り相談したいとき
 10. その他

(複数回答)

あとかき

かき氷や麦わら帽子の季節になりました。今号では「子供の願い、親の見方」のアンケートをとってみました。今いちど子供との関係を見直してみたいかがでしようか。アンケートにご協力いただき有難うございました。ご執筆感謝いたします。

(池田 中野 塚本 武縄 宮脇)

アンケート

対象者	200名 (友生養護学校、垂水養護学校 六甲作業所、垂水作業所、 東部デイサービス、星陵園、 ワークホーム明友、各有志)
年齢	幼稚園児より43才まで
症状	軽度から全介助必要の 最重度まで
回収率	84%